

《溶接用セパ引き金物 D10～D19》

# 鉄筋クランプ 1019



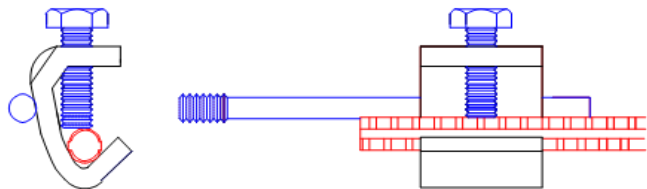
## ◆用途範囲

基礎ベース・浮かし型枠・段差型枠など、自在なセパレーター引きを実現します。

- 入数: 1ケース100ヶ入り(M10\*30 17平 生地ボルト付)
- ボルト組梱包 または パラ梱包 からお選び下さい

## ◆取付例

・背面溶接



※締付けトルク: 20 [N・m]

※手 順 : 《溶接後→締め付け》

鉄筋サイズ	許容荷重 (引張)【N】
D10	2500
D13	
D16	
D19	

## 📖 使用方法

下記の用法を守って、正しくご使用下さい。

- 20 [N・m] (200kgf・cm) の締付けトルクでセットして下さい。
- 上図のように被クランプ物が金物内面に平行かつ接触面積が最大となるようにセットして下さい。
- 金物本体にセパレーターを溶接後、締め付けを行って下さい。
- ボルトが鉄筋の横リブと横リブの間になるようにセットして下さい。

## ⚠ 注意事項

下記何れかに該当する場合はただちに使用を中止して下さい。強度が著しく低下し事故等の原因になる可能性があります。

- 一度使用したもの
- 指定の締付けトルクがかからないもの
- 締付時、金物本体が著しく変形してしまったもの
- 締付時、ボルトの先端が完全に潰れてしまったもの



〒340-0002 埼玉県草加市青柳3-9-21  
TEL:048-935-4503 FAX:048-935-0593

平成22年11月1日 改訂